

子ども手当がいよいよ支給

西宮市においても「子ども手当」の予算が87億8千2百万円計上されました。そのうち、市の負担は9億4千6百万です。不安要素が盛りだくさんの中、スタートされました。

87億という膨大な予算が本当に子どもの為になっているのか？その確認方法や検証はしっかりと行われるのかなど課題は山積みです。そんな中、あるタイ料理屋さんに食事に出かけた時の話です。その店のオーナーはタイ人で以前より親しくしておりました。オーナーには6人の子供がタイにあります。今回の「子ども手当」は日本で暮らす外国人で本国に子供がいるケースでも例外なく支給されます。このオーナーの場合、今年度は月額13000円×6人で78000円が支給されます。(来年になると月額26000円×6人で156000円支給)よくよく話を聞くと、現在タイで暮らすオーナー夫人の月収はフルタイムで労働しても月額9000円程度で、今回の「子ども手当」が支給されることに喜びを上回る驚きを感じ

ているそうです。それはそうでしょう、年収11万円程度の家庭に年収の10倍近くの収入(来年度は17倍以上)が労働もせずに得られるのですから。この話を聞いた時、なにか違う国の出来事を聞いているようで、理解できるまでに少々の時間がかかりました(笑)。理解できるのと同時に怒りが湧いてきました。ただでさえ国内事情が混沌としている中でこんなマンガ見たいな政策がまかり通るのでしょうか？いやいやまかり通っているから、こんな問題が生じているのです。本当にこの国この町は大丈夫なんでしょうか？誰がそれを教えてくれるのでしょうか？市民一人一人がもっと考えなければならない時代です。自分が投じた1票に責任を持ちましょう。ちなみに、小学校1校の建て替え費用が約20億円です。これだけの費用をもっと活用する政策はいくらでもあると思います。なんとも残念で、不思議な気持ちです。

相談窓口 子ども手当グループ 0798-35-3189

3月31日現在、児童手当を受給されている方



小学生以下の子ども

新たな手続きは不要

子ども手当

※手当は4月分から支給されます。
※4月に中学生になる子ども(3月までに児童手当の対象だった子ども)についても手続きは不要です。

3月31日現在、児童手当を受給されていない方



中学生の子ども

中学生の子どもについて、
「額改訂認定請求書」の提出が必要

子ども手当

※9月30日までに『額改訂認定請求書』を提出してください。手当は4月分から増額されます。



中学生の子ども

「認定請求書」の提出が必要

子ども手当

※9月30日までに『認定請求書』を提出してください。手当は4月分から支給されます。

子どもが生まれた方

子どもが生まれたときは、『認定請求書』(既に子ども手当を受給している兄弟がいる場合は『額改訂認定請求書』)の提出が必要です。原則として請求のあった月の翌月分から手当が支給されます。

※この場合、申請猶予期間(9月30日まで)の対象ではありませんので、お早めの申請をお願いします。

I ❤ NISHINOMIYA

Yoshioka Masakazu Ganbaru Report

吉岡政和

よしおか

まさかず

がんばる リポート



Vol. 5・6

自由民主党公認

西宮市議会議員

吉岡 政和

- 昭和49年6月17日生まれ
- 西宮市立生瀬小学校卒業
- 西宮市立塩ヶ瀬中学校卒業
- 西宮市立西宮高等学校卒業
- 近畿大学 商経学部経営学科卒業
- 平成11年6月より、中山正暉建設大臣(当時)の下で政治を学ぶ
- 平成19年4月 西宮市議選第1位(4,041票)獲得し初当選(45名中6位)



平成22年度予算案可決

あなたの収めた税金10,000円が
このように使われます。

よっちゃんのわかりやすい解説

平成22年度予算(一般会計1610億7953万円)が3月議会で可決されました。

ここではわかりやすく、皆さんの支払った税金1万円がどのように使われたかお知らせします。

※%は予算に対しての構成率をあらわしています

議会費 50円 0.5%

議会議員の報酬や議会運営費などに充てられます。

民生費 3,600円 36.0%

老人福祉・障害者福祉・生活保護者福祉や母子福祉などに充てられます。

労働費 20円 0.2%

勤労会館の維持管理運営費や障害者雇用奨励金などに充てられます。

商工費 120円 1.2%

商店街活性化推進費や西宮流(西宮スタイル)の経費や中小企業活性化推進費などに充てられます。

消防費 360円 3.6%

消火・救急活動に充てられます。

公債費 1,520円 15.2%

西宮市の借金返済に充てられます。西宮市にはあと約1787億円の借金があります(特別会計も含む)。

総務費 920円 9.2%

職員の退職金などの人件費やIT推進や文化振興などに充てられます。

衛生費 930円 9.3%

保健医療・環境学習や清掃事業などに充てられます。

農林水産費 10円 0.1%

農業活性化推進費や農業委員会運営費や農業施設の維持管理費などに充てられます。

土木費 1,160円 11.6%

道路や公園の整備・維持管理に充てられます。

教育費 1,120円 11.2%

学校教育や社会教育の充実に充てられます。

諸支出金 190円 1.9%

ごあいさつ

自由民主党公認
西宮市議会議員

吉岡政和より

春爛漫の季節になりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか？

市議会では、平成22年度の予算が可決されましたが、その直後に山田市長の辞表提出があり、年度初め早々にもかかわらず、西宮市政の先行きが不透明になっております。高齢批判をはじめたのが当選であったのに残念です。市長選挙は5月16日に投開票が行われます。西宮市にとって大切な選挙になりますので、棄権せずに投票所に足を運んでいただき、確かな候補に西宮市の未来を託していただきたいものです。さて、僕が当選してから早くも3回目の予算が可決されました。その中には、当選直後から本会議や常任委員会で訴えてきた施策が少しづつではありますが反映されてきております。今回の「がんばるリポート」ではそれらを紹介したいと思います。

吉岡の提案したことの経過

その1

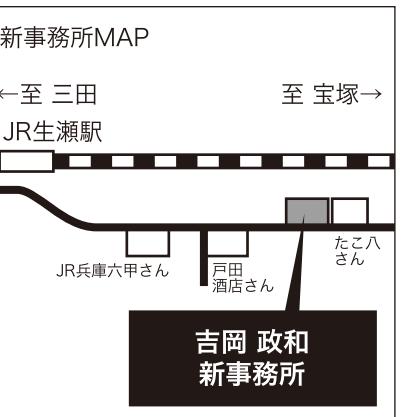
市内の青年団への事業助成制度ができました。西宮市青少年地域活性化支援事業補助金と青少年育成支援事業の2項目で市内の青年団が行う事業に対し1事業あたり5万円支出されることが可能になりました。早速21年度から、生瀬青年団と越木岩青年会が申請し助成を受けました。市内青年団に対して市の支援はこれまでまったくなく、平成19年の6月議会で一般質問を行って以来、機会があるたびにその必要性を訴えてきました。今後も青年育成には全力で取り組みたいと思います。

その2

今年度より、コミュニティバスなどを担当するチームが都市計画グループ内に創設されました。いままでは、専門の担当者が不在で、職員は他の業務と掛け持ちでバス問題に取り組んでおりました。いよいよ本格的な試験運行へ向けた実務的な取り組みがされようとしております。この問題については本会議場で発言の際には必ず言及し、要望ばかりではなく提案もしっかりとさせていただいております。その中でも、青葉台地区の住民による自主的なミニバス試験運行が全市的にも注目されております。全国的にみて、コミュニティバスの存続や採算については住民参画なくして成功例はありません。今後も「まずは生瀬地域からコミュニティバスを実現する」という使命を全ういたします。

新事務所を開設しました

今年の2月中旬から新事務所を開設しました。議会開催中等は、ほとんど事務所に在所することはできませんが、閉会中でかつ、会合などがない日は極力在所するように心がけます。行政に対する相談がありましたら遠慮なくお越しください。お越しの際は電話で在所の確認をしていただけてからお越しいただければ幸いです。なお、当事務所は政務調査費を活用しての事務所です。よって、その使用に制限があるため(選挙活動や後援会活動には使用できません)に新事務所開設に伴う開所式等の行事やご挨拶は行っておりません。あしからずご了承ください。

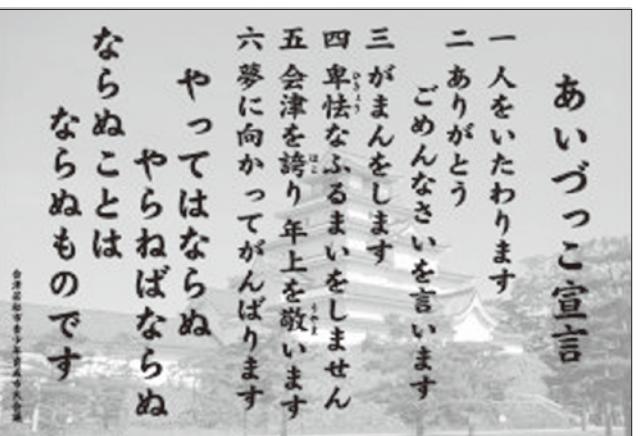


議案等審議結果一覧表

	(○賛成、×反対、△一部に反対)	採決結果	吉岡 賛否
条例	新規制定 地球温暖化対策基金条例	○ ○	
	一部改正 市民ホール条例／一般職員の給与に関する条例等／職員退職手当支給条例／市長、副市長及び常勤監査委員の給与条例等／職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例／議会議員その他非常勤職員公務災害補償等に関する条例／特別会計条例／国民健康保険条例／医療費助成条例／農業共済条例／保健福祉センター条例／手数料条例／地区計画等の区域内における建築物等の制限に関する条例／自動車駐車場の設置および管理に関する条例／企業職員の給与の種類及び基準に関する条例／市立高等学校授業料等徴収条例	○ ○	
市長提出	廃止 競輪関連対策基金条例	○ ○	
予算	平成21年度補正予算 一般会計(第9号)/国民健康保険特別会計(第2号)/食肉センター特別会計(第2号)/農業共済事業特別会計(第2号)/中小企業労働者福祉共済事業特別会計(第2号)/公共用地賃収事業特別会計(第2号)/後期高齢者医療事業特別会計(第2号)/水道事業会計(第2号)/下水道事業会計(第1号)	○ ○	
	一般会計(第10号)	○ ○	
	平成22年度予算 一般会計	○ ○	
	国民健康保険特別会計/農業共済事業特別会計/区画整理清算費特別会計/中小企業労働者福祉共済事業特別会計/公共用地賃収事業特別会計/老人保健医療事業特別会計/介護保険特別会計/母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計/鳴尾外財産区特別会計/集合支払費特別会計/水道事業会計/工業用水道事業会計/中央病院事業会計/下水道事業会計	○ ○	
	食肉センター特別会計/後期高齢者医療事業特別会計	○ ○	

平成22年6月定例会日程:6月11日～7月5日
一般質問を予定しております

視察



去年、11月に北海道(小樽市・江別市・札幌市)に建設常任委員会の管外視察として行って参りました。小樽市では景観行政について、江別市では駅を核とした街づくり「江別の顔事業」を、札幌市では自転車利用の方検討会議について視察してきました。

本年2月に会派の視察として会津若松市・東京都教育委員会・柏市へ行って参りました。

これらの視察について特に印象深かった都市について紹介します。

会津若松市では、「あいづっこ宣言」について視察しました。この宣言は、旧会津藩の藩校である日新館(白虎隊で有名)で教えられていた「十の掟」を現代版にアレンジし子供に解りやすく、その反面青少年の問題は大人の問題と認識し、大人にも通用できるようにしました。宣言の取り扱いについては通学路を中心とした道路に宣言を記した木製の看板を設置したり、小中学校においては道徳学習のツールにしていました。「次代を担う青少年(会津人)の育成」を目標に宣言を生活の中で活用されていました。成果としては宣言策定前、少年犯罪の発生率が県下ワースト1でしたが、発生率が現在70%減少したことでした。この宣言で特に注目したのは「ならぬことはならぬものです」という文言です。何でもかんでもマニュアル化され、物事に対する理由が不可欠な時代の中で、子供や大人にたいする道徳についてもマニュアル化されつつあります。そんな中、「ならぬものはならぬものです」という「理屈抜きの教え」の大切さを痛感しました。昨今の若者にも他人に迷惑をかけなければ反道徳的な行為をしていいと思っている者が多く、その安易な考えが重大犯罪につながるケースが多く見られます。現代の青少年はもとより、大人(親)の躰にも役立つ宣言ではないかと感じました。

続いて、都市ではないのですが東京大学大学院新領域環境棟

域創成科学研究科に行って参りました。東京大学は学科の名前まで難しいと思いますよね?ここには最近しょっちゅう行っております。ここで何を研究されているのかというと、「オンデマンドバス」です。オンデマンドバスとは、乗客のデマンド(希望)に合わせて走行する次世代の交通機関です。路線バスと比べるとその違いがよく分かります。路線バスは、時刻表通りに運行し、用意されたすべてのバス停をまわります。単純で分かりやすいシステムですので、乗客は簡単にバスに乗ることができます。その反面、さまざまな不都合な点もあります。たとえば、時刻表どおりに運行するので、自分の都合の良い時間に乗客は併せづらいです。たとえば、「バス停で10分待たなければならぬ」「会議にあわせたちょうど良いバスがない」などという不満は誰しもが経験したことのあるものでしょう。また、路線バスは乗客がない場合も決められた経路を決められた時間通りに走ります。これは決して環境に良いことではありませんし、バスの運行にかかるコストなど多くの無駄を生じているといえます。これらの問題点を解決した新しいバス機関がオンデマンドバスです。オンデマンドバスは乗客からデマンドが入った時に乗客のデマンドに合わせて運行します。コミュニティバスは全国的にも赤字が多く、今の西宮市の財政を考えると、導入に二の足を踏んでいるのも理解できます。そこで、この東大式オンデマンドバスを本会議場に提案させていただきました。東大の研究チームのシミュレーションでは生瀬地域に当方式を導入すれば採算が取れる(つまり黒字)であるとの結果が出ております。今回の視察では具体的に試験運行するにはどのくらいの費用が発生し、国などの補助金はあるのかどうか、役所・住民・業者の役割についてレクチャーを受けてまいりました。今後も、東大まで足を運び、よりよいコミュニティバス事業の研究に取り組みます。

